

## 戦国時代の学習（中世文書から後北条氏、岩付城主 北条氏房の政策を考える）

### (1) 本時のねらい

戦国大名の領国支配の様子を、岩付の北条氏房の政策をもとに考えさせ、戦国の世の時代背景を理解する。

私達が歴史を学ぶことができるのは、文書の存在なくして語れないことに気付き、文書の重要性に気付く。

### (2) 展開

	学習活動・学習内容	・指導上の留意点 評価	資料
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戦国期の岩付城の絵図と現在の地図を比較して、気付いたことを発表する。</li> <li>・「1580年代の岩付は誰が統治していたのか？」文書から人物を特定する。 → 北条氏房</li> <li>・簡単な文書の見方の説明をうける。</li> <li>・北条氏について知っていることを発表する。</li> <li>・本時のテーマ、キーワードを全員で読み上げ、確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの生徒にテンポ良く発表させる。</li> <li>・文書の内容については、深入りはさける。</li> <li>・文書の重要性を理解させ、さいたま市にも文書を保管している「文書館」があることを紹介する。</li> </ul>	【地図】 さいたま市 岩付城の絵図 現在の地図
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>『北条氏房は岩付でどんな政策を行ったのか？ 文書から解き明かしていこう！』</p> </div>			
展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岩付城の歴代城主の流れを簡単に説明をうける。</li> <li>・北条氏房と小田原5代城主、氏直との関係を系図から読みとる。</li> <li>【「北条氏文書」を提示する。】</li> <li>・文書は、原文と活字体の2種類提示され、活字体から大体の意味をとっていく。</li> <li>・それぞれの文書が何を意味しているのか、プリントに随時書き込んでいく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な政策は、文書によってわかることを理解させる。</li> <li>・文書は全部を提示せず、それぞれ、特徴がわかりやすい部分を紹介し、理解を深めさせる。</li> <li>・小田原北条氏の命令、法律(分国法)も紹介する。</li> </ul>	【映像】 歴代城主 北条氏系図 北条氏文書 原文 活字体
<p>文書 「北条家検地書出」(1578年、文書館所蔵) → 荒地を開発した者にはほうびを出し、年貢を免除。</p> <p>文書 「北条家裁許印判状」(1574年、明星院所蔵) → 領地問題を裁定。</p> <p>文書 「北条氏房印判状」(1587年、井原文書) → 与野郷内周防の堤を与野郷の百姓や給衆らに命じた。治水、利水事業を実施し、領内の生産基盤の安定を図る。</p> <p>文書 「北条氏房印判状」(1587年、慈眼寺所蔵) → 武運長久を祈願するため、領内の有力寺社の保護。寺院を使い、領内の民情安定をはかる。</p>			

文書 「北条氏房印判状」(1587年、道祖土武氏所蔵)

→ 豊臣秀吉に対し、臨戦態勢を整えるべく、戦闘要員確保をする。兵農未分離。

- ・年表や補助資料から、氏房の政治をさらに深く理解する。
- ・5つの文書から、本時のテーマ「北条氏房は岩付でどんな政策を行ったのか？」についての答えを自分の言葉でプリントに書き込む。
- ・班で話し合い、理解を深め、さらに全体で発表する。

文書を積極的に読み、意味を理解しようとする姿勢があったか。(関心・意欲)

本時のテーマに対し、多角的に考察し、自分の言葉でまとめることができる。

(表現・思考)

まとめ 『他の戦国大名は領国経営のためにどんな政策を行っていたのか?』 教科書、資料集を用い、調べ、北条氏の政策との比較をする。

・北条氏と各地の大名の比較をさせることで、北条氏の特徴を浮きぼりにする。

教科書  
資料集  
文書

- ・文書「豊臣秀吉朱印状」(1590年、県立博物館所蔵)から、岩付城が落城した様子を知る。
- ・本時で学習した時期を年表で確認し、岩付のその後について話を聞く。

・この後、関東は徳川家康の支配下になり、江戸幕府では、岩付は將軍の直轄領になることを理解させる。

朱印状  
年表



### (3) 訪問先及び資料の入手先

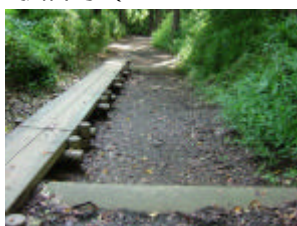
さいたま市立博物館、埼玉県立博物館、県立文書館、岩槻郷土資料館、岩付城、愛宕神社<岩付城大構(おおがまえ)跡>、小田原城など

#### 岩付城(北条氏時代の遺構)

城地図



掘障子(掘りに設けられた障害物)



大構(約8mの土塁で城下町を囲っていた)

#### 小田原城

